

エムニュース



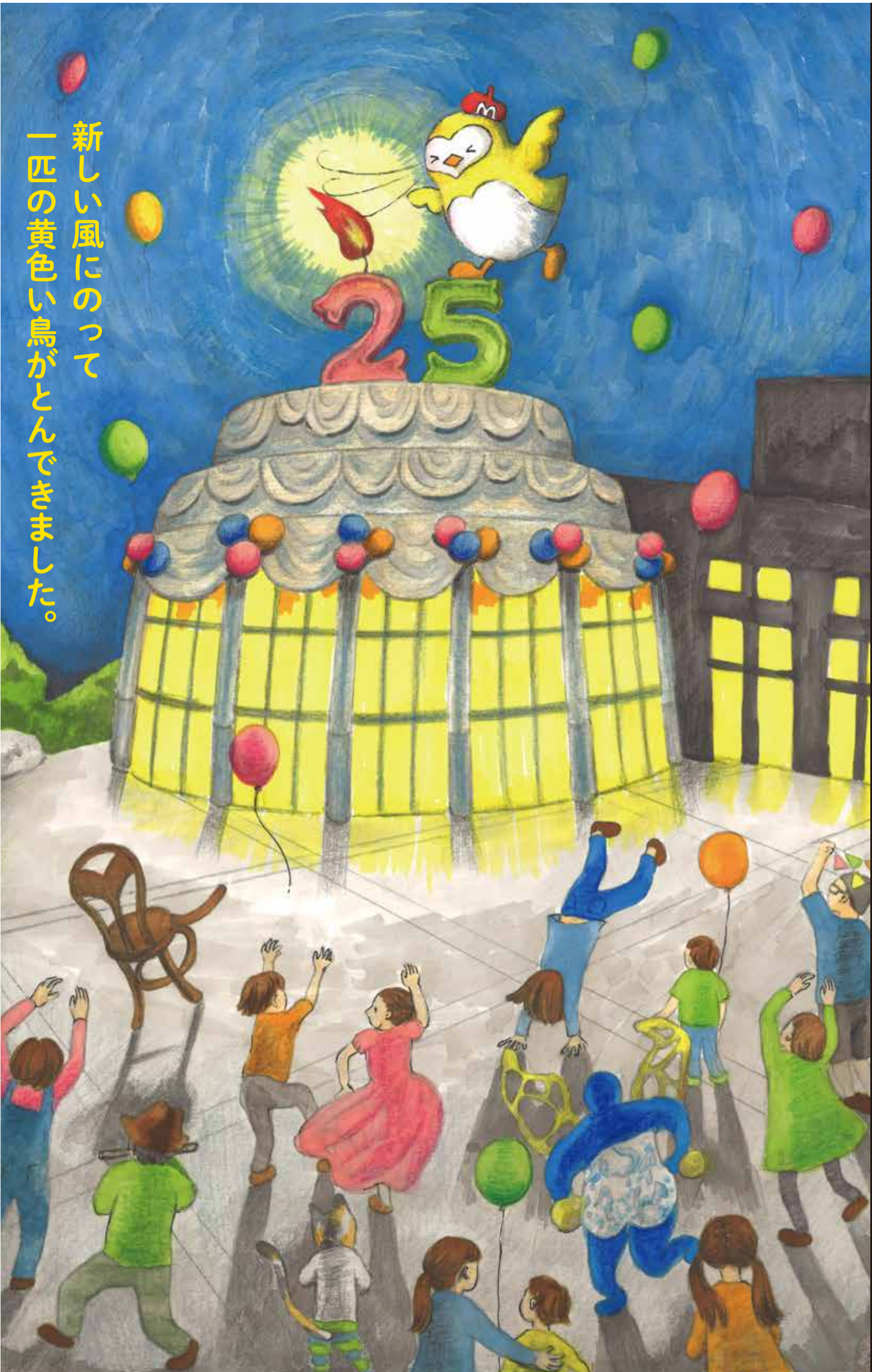
2019年10月 おかげさまで25歳になりました。

# MIE NEWS

三重県総合文化センター情報誌

Vol. 127  
2019. 10-12

特集1  
応援団鳥が25周年後半をナビゲート  
そらぶんナイツ



イラスト：伊藤悠子

新しい風にのって  
一匹の黄色い鳥がとんできました。

そらぶんに新しいキャラクターが生まれたよ。



かるみー

おうえんだんちよう  
そらぶんの**応援団鳥**だよ  
よろしくね!

はじめまして  
**かるみー**です!

応募総数474件の中から、名前は「かるみー」に決定いたしました。  
「Culture + Mie」で「かるみー」!

応援団鳥もとっても喜んでます「鳥〜うれしい!」  
ちょー

- 03 特集2 岸田國士戯曲賞作家 松井周インタビュー
- 04 主催事業ピックアップ 10~12月
- 05.06 イベントインフォメーション 10~12月
- 07 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
- 08.09 Znews 文化交流ゾーンインフォメーション
- 10 フジコの知らない世界「美術館学芸員」

# HEY!



かるみー

## 応援団鳥 ナビゲート

# 25TH

## そうぶんナイツ

# そうぶんナイツを 楽しもう

# YO!



そうぶん25周年もいよいよ後半がスタート!  
秋から春にかけての下半期。夜が長くなるこの季節は、  
夜のそうぶんを楽しみませんか?  
そうぶん応援団鳥かるみーがこれからのそうぶんの  
見どころをご案内します。

注目の若手  
ソリストだYO!

三重県文化会館produce  
ソリストシリーズ

2/9 [日] 中ホール 券別 50

vol.3  
三浦一馬(バンドネオン)&  
ドグマ室内オーケストラ

16:00開演(15:30開場)  
全席指定 2,000円  
團三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

ワンコインコンサートで好評を得たバ  
ンドネオン奏者、三浦一馬が登場しま  
す。ロベルト・シューマン・ザール公演  
(ドイツ)の感動を三重で再演!



©井村重人

2/23 [日] 中ホール 券別 50

vol.4  
上妻宏光・藤原道山

16:00開演(15:30開場)  
全席指定 S席4,000円・A席3,000円  
團三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

日本が誇る和楽器から津軽三味線の上  
妻宏光と尺八の藤原道山が登場します。



# チェケラ!! check it out!



11/10 [日] 大ホール 券別 20  
トリエステ・ヴェルディ歌劇場  
オペラ「椿姫」

15:00開演(14:30開場)  
全席指定 S席13,000円・A席10,000円・B席7,500円・C席完売  
團三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

彼女は、パリ社交界に咲く一輪の華。彼は、恋に焦がれる純朴な貴族  
の青年。身分の差を超えたふたりの純愛の行方を、オペラ界屈指の名  
曲の数々で綴る。「乾杯の歌」「花から花へ」「プロヴァンスの海と陸」  
など、名アリアが続々登場するヴェルディの不朽の大ヒット作を、彼  
の名を冠した名門歌劇場の引越越し公演でお届けします。

1/10 [金] 中ホール 券別 20

二兎社公演43  
「私たちは何も知らない」

出演:朝倉あき、藤野涼子、大西礼芳、夏子、  
富山えり子、須藤蓮、枝元萌

19:00開演(18:30開場) 全席指定 S席4,500円・A席3,500円  
團三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

平塚らいてうを中心に  
若い女性たちが発行し  
た雑誌「青鞥」編集部  
の出来事を描く永井愛の  
意欲作。「ザ・空気 ver2  
誰も書いてはならぬ」で  
読売演劇大賞選考委員  
特別賞を受賞した二兎  
社の待望の新作公演!



カルレク(P7)も  
チェケラ!



3/14 [土] ~ 29 [日] 第1・2ギャラリー

とびだせ!  
みえの絵本作家たち展 2020

応援団長:スズキコージ  
10:00~17:00 一般500円、高校生以下無料  
團三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

9年ぶりに「みえの絵本作家  
たち展」がやってくる! 応援団  
長にスズキコージを迎え、三  
重県にゆかりの絵本作家たち  
を紹介。総合プロデューサーを  
メリーゴーランドの増田喜昭  
氏、演出を第七劇場の鳴海康  
平氏が担い、素敵な絵本作家  
たちのまちを創り上げます。



©スズキコージ(大千世界の生き物たち) 架空社刊

昼のイベント  
だけど  
台湾の夜市が  
テーマだYO!



3/28 [土] 大ホール 券別 20

久石譲指揮  
新日本フィルハーモニー交響楽団

16:00開演(15:15開場)  
全席指定 S席8,000円、  
A席7,000円、B席6,000円 ※予定  
團三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

2017年、大好評を博した作曲家久石  
譲と新日本フィルハーモニー交響楽団  
による演奏会。開館25周年記念事業  
の締めくくり、三重県文化会館のみ  
の特別プログラムをご堪能ください。

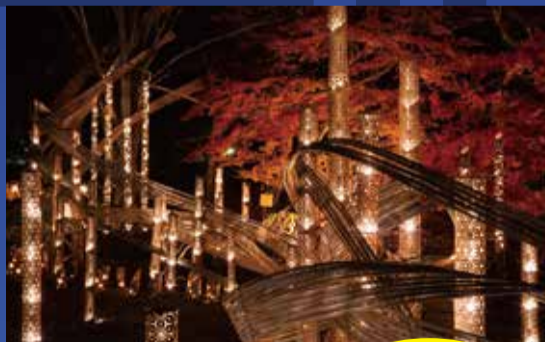


写真:新井良規

竹あかりとの  
コラボだYO!



MPAD2019

日時:11月29日(金) 19:00開演

会場:Cotti菜

團三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122



MPAD2017 林英世  
写真:西岡真一

おいしい料理と文学とリーディングをお楽しみいただける晩秋の三重  
の風物詩MPAD。今年はそうぶんでも開催! 次城の劇団 百景社が宮  
澤賢治の「土神と狐」を上演。

## そうぶんの竹あかり

日時:11月14日(木)~12月1日(日) 17:00~21:00  
会場:日本庭園ほか ※月曜休館 ※14日のみ18:00~

伊賀市在住の竹あかり作家・演出家 川淵皓平さんが制作する繊細かつダ  
イナミックな竹あかりが、色づいた紅葉と相まって、皆さんを幻想の世界  
へ誘います。関連イベントはP4をご覧ください。

團三重県総合文化センター総務部 059-233-1105

## 内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」

## 総文パープル・ライトアップ2019

日時:11月9日(土)~24日(日) 17:00~21:00  
会場:祝祭広場ほか ※月曜休館



毎年11月12日~25日は、「女性に対する  
暴力をなくす運動」期間です。この運動  
のシンボルであるパープルリボンにち  
なみ、今年も総文の広場をパープルに  
ライトアップします。

團三重県男女共同参画センター  
「フレンドみえ」059-233-1130

11月14日~24日は  
同時に見られるYO!



松井周インタビュー



inseparable「変半身(かわりみ)」チラシ表 ©鳥飼茜

2016年『コンビニ人間』で芥川賞受賞。同作が累計発行部数92万部を突破した小説家・村田沙耶香さんと、2011年『自慢の息子』で演劇界の芥川賞とも言われる岸田國士戯曲賞を受賞した、劇作家・松井周さん。そんなお二人が運命の出会いを果たし、共同プロジェクト「inseparable(いんせばらぶる)」をスタート。12月に三重県文化会館小ホールで舞台「変半身(かわりみ)」の上演を行います。今回は、松井周さんにこの注目のプロジェクトについて伺いました。

芥川賞作家

岸田國士戯曲賞作家

# 村田沙耶香と松井周が運命の共作、ついに演劇上演へ!

## そもそも「inseparable(いんせばらぶる)」とは?

これは「切っても切れない」という意味なんです。村田さんの小説を初めて読んだ時も、そして初めてお会いして話した時も、自分のドッペルゲンガー、分身がいるみたいに、こんなに近い感覚を持っている人がいるんだと直感しました。それで、僕が出している「サンプル」という雑誌の対談で、よければ何か一緒にやりませんか?とお話して。それがどんどん進んでいって、じゃあ一つの作品を一緒に作りませんか?となったんです。

## このプロジェクトは、村田さんと松井さんの共同原作ですが、小説家と演出家という立場でどのように進められたのでしょうか?

プロジェクトを始めるときに、どちらが何をするという役割は決めずに、まず、ある島を考えようということになり、島の年表を作ったんです。その島で縄文時代くらいから現在までどういう事が起こったのかを、最初はそれぞれ自由に書いて、2人で擦り合わせていきました。それを、途中から村田さんは小説に、僕は演劇にしようという形になりました。小説と舞台の話が交わるかどうかは今の段階ではわかりませんが、それぞれが書いてきたことを読みながら、お互いに影響を受けて書き進めています。

## なるほど。島をコンセプトにした作品ということで、今回様々な島を取材されたそうですね。どのような着想を得られましたか?

島って、そこで世界が完結している、独自の文化があるような気がして。その一方で現代では生きていかなければいけないので、経済活動としてのリゾート化がある。島のそれまでの閉じられた歴史と、どんどん外から入ってくる文化に分裂している様を感じました。そこで、その島がどういう生き方を見つけていくのか、それは島国である日本の縮図でもあるんじゃないかと。

## 「潮騒」と「ゲーター祭り」

### 三重では鳥羽市の神島にも取材にいらっしたそうですが、いかがでしたか?

まず、三島由紀夫さんが神島を舞台に「潮騒」※1を書かれたということが大きかったですね。手つかずの自然が残っている島を舞台に、一からフィクションを立ち上げた。「その火を飛び越えろ」というセリフを聞けば「潮騒」と認知されるほど、日本中、世界中でも知られている作品を作った。時代からも文明からも離れた島で、現実と虚構を上手く重ね合わせている印象を受けました。

もう一つは、「ゲーター祭り」※2という奇祭があったというのを伺って、興味を持ちました。この祭りを取り仕切る役割は島の中でも一つのステータスだったのに、人がいなくて、できなくなったそうです。時代が変わることで島の風習が消えていってるんですね。祭りって、あるフィクションを共有することで共同体の意識を高めるために代々続けられてきたんだと思うんです。ところが、共同体を束ねるフィクション(祭り)がなくなってしまった。となると、実際その島の人々は自分たちの共同体を、そしてその一員であることをどう誇ればいいのか、じゃあ現代では何が共同体を束ねていけるのだろうかと考えていました。

神島自体はとても良い所でしたよ。蛸飯をいただいたり、海鮮も美味しくて。知らないけど懐かしい感じ。自分がもしこの島に生きていたらどんな風に暮らすんだろうと想像するし、それは三島由紀夫もそうだったんじゃないかなと。

## ふたりは宇宙人!?

### 最後に作品の見どころ、読者の皆さんへのメッセージをお願いします。

僕と村田さんって、お互い宇宙人なのかなと思うことがあるんです。というのは、人間の営みについて、本当はよく分かっていないんじゃないかなと思って。例えば、村田さんはコンビニで働いていた時に後輩を吐れなかったそうなんです。叱るという行為にリアリティがなかった。人間の行動が不思議に見えて、僕も村田さんもまるで人間の研修生のように感じられた。だからこそ、僕らが人間的な営みを宇宙人の目で描くことで、全く異なる側面が見えるんじゃないかなと。

特に今の時代、皆が極端な方向に敵を作っては分断されているように感じます。じゃあ人間はなぜ共生しているのか、なぜ対立するのかを宇宙人の目で見て描いてみよう。日々生きていて自分たちも演技しているんじゃないか、あるいは誰かと揉めている時もそれは物語に乗せられて対立しているにすぎないんじゃないかと、少し距離を置いて見てもらうきっかけになればと思います。あとは、演劇だからこそ、個人の感情や人間関係を描くのはもちろんですが、人間って何だろう、物語って何だろうといったことにつながるような大きな物語を語りたいですね。

## Message

### 村田沙耶香 Sayaka Murata



©Sayo Nagase

小説を書くとき、誰かの作った設定を使うということは、私の一番苦手なことでした。子供の頃、読んでいた少女小説の男の子が主人公にあまりに冷たいので、二人が仲良くデートしているところを書いてみようとしたことがあります。でも、一行も書けませんでした。主人公がどんな靴を履いていて、どんな部屋に暮らしているのか、全部自分で決めないと、私にはどうしても書くことができないのでした。

そんな私が、なんで、「松井周さんと設定を共有する」という不思議なプロジェクトに挑戦することになったのか、自分でも奇妙です。でも、松井さんと話しているといつも、無意識で理解できるような感覚があり、二人で作品世界をつくらうとどうなるだろう?と思ったのでした。

まるで子供のころみたいに、絵や地図や年表を見せ合い、合宿して話し合いました。当たり前だけれど松井さんの脳は私の脳とは違うので、自分では思いつかないようなこともたくさんもらいました。私は、創作ノートや途中稿を絶対に人に見せたくないのですが、inseparable ではそれをしました。

そして今、小説を書いています。ドトールで、合宿で広げたノートをこっそりのぞきながら、文字を紡いでいます。舞台と小説がどんなふうになるのか、楽しみにしています。

## 三重県立図書館の書棚から。「私が食べた本」



村田沙耶香さんが強い思い入れを持ち、何度も舐めるように繰り返し読んだ数々の本。『私が食べた本』はそのタイトル通り、彼女が紙面に踊る言葉を食べるように噛み砕いて飲み込んで体の中に吸収した本たちを丁寧に紹介するとともに、本や自著にまつわるエッセイ集でもあります。村田さんが紡ぐ「その本の間にしか生まれない言葉」は、彼女が創り出す小説のように少し独特で、しかし不思議と心をつかみます。

村田沙耶香 / 著 朝日新聞出版 2018.12  
019 / M 資料コード: 117131003

神島の風景



※1:「潮騒」…神島が舞台とされる三島由紀夫の小説。世間から隔絶されたような小さな島で、若く純粋な恋人同士の漁夫と海女が、いくつもの障害や困難を乗り越え、結ばれるまでを描いた純愛物語。  
※2:ゲーター祭り…三重県鳥羽市神島町の八代神社で行われる奇祭。元旦の夜明け前に、グミの木で太陽をかたどった直径2メートル程度の白い輪(あわ)を島中の男たちが竹で突き落とす。過疎に伴い「宮持ち」と呼ばれる祭主の成り手がおらず、2018年以降は行われていない。



©平岩亨

### 松井周 Shu Matsui

1972年生、東京都出身。劇団サンプル主宰。1996年に劇団「青年団」へ俳優として入団。その後、作家・演出家としても活動を開始、2007年に劇団「サンプル」を旗揚げする。「自慢の息子」(2010年)で第55回岸田國士戯曲賞を受賞。

## イベントインフォメーション

12/14[土]・15[日] 小ホール 15日のみ

## inseparable 「変半身(かわりみ)」

原案:村田沙耶香、松井周 脚本・演出:松井周  
【14日】14:00開演(13:30開場) / 18:00開演(17:30開場)  
【15日】14:00開演(13:30開場)  
整理番号付自由席 一般3,000円、25歳以下1,500円  
〒三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

## 10/5[土]~11/15[金] 視聴覚室

### 見る知る巡る みえミュージアムセミナー

13:30開講(13:00開場)  
入場無料 事前申込制・先着順  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・  
Eメール・窓口・郵送  
☎三重県生涯学習センター 059-233-1151



三重のおもしろミュージアムのとっておきセミナーを三重県生涯学習センターで!!

- 10月5日 三重県立美術館
- 10月10日 斎宮歴史博物館
- 10月31日 鈴鹿市考古博物館
- 11月15日 ミキモト真珠島真珠博物館

## 10/23[水] 多目的ホール

### みんなでうたいましょう なつかしいメロディーを

13:30~15:30(12:45開場) 資料代:300円 定員:200名  
事前申込制・先着順 講師:阪野徹(三重県文化会館アドバイザー)  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送  
☎三重県生涯学習センター 059-233-1151

童謡や唱歌など、なじみ深い名曲の数々を、ピアノ伴奏にあわせてみんなで一緒に歌います。経験、年齢を問わず、歌の好きな方のご参加お待ちしております。



イラスト:服部美法

## 11/10[日] 視聴覚室

### 高茶屋大垣内遺跡 一高台にあった豪族の拠点!?

13:30~15:30 入場無料 事前申込制・先着順  
講師:田中久生(三重県埋蔵文化財センター)  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送  
☎三重県生涯学習センター 059-233-1151

遺跡からは、古墳時代前期の大型建物群や、後期の竪穴住居群、古代の土師器焼成坑などがみつかかり、この遺跡がただの集落ではないことを示しています。講座では、調査結果を中心に津市南東部の当時の様子をお話しします。



高茶屋大垣内遺跡(南西上空から)

## 11/23[土・祝] 大ホール 往復

### 仲道郁代 クラシックの扉 vol.3 「大作曲家のひみつ ～神が与えた天才モーツァルト」

14:00開演(13:30開場) 全席指定 2,000円  
☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

人気シリーズ第3弾。日本を代表するピアニスト、仲道郁代。ナビゲーターは浦久俊彦。思わずへえ〜と唸りたくなるような歴史エピソードやゲストとのユーモラスなトークも満載!〈聴く〉〈観る〉〈知る〉が詰まった、これまでにない新感覚コンサートです。



©Kiyotaka Saito

## 10/13[日] セミナー室A

### 地域リーダー養成講座 仲間とともに歩むために ピア・サポート/ピア・カウンセリングの基礎

13:30~16:00 入場無料 定員:20名  
講師:大賀一樹(公認心理師、臨床心理士、NPO法人共生ネット理事)  
申込方法:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口  
【託児】1歳6ヶ月~小学3年生程度(託児料子ども1人につき1回500円)  
☎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」  
059-233-1130

同じ経験をした仲間同士の助け合い『ピア・サポート』。取り組むにあたって必要な基礎知識を学びます。性別によって生きづらさを抱えがちな今、『ピア・サポート』の手法を使った支援について考えてみませんか?



## 10/25[金] 大ホール 往復

### ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会 2019

19:00開演(18:00開場)  
全席指定  
S席8,700円、A席7,700円、  
B席6,700円、C席5,200円  
☎三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

今年は「きつと、叶う ☆Wish, Hope, Dream」をテーマに、7年ぶりに『アラジン』を全編フィーチャー。

ステージ写真は昨年の公演です。  
Presentation licensed by Disney Concerts.  
©Disney



## 11/14[木]~12/1[日] 日本庭園ほか

### そうぶんの竹あかり

17:00~21:00(14日のみ18:00~) 入場無料 雨天実施  
☎三重県総合文化センター総務部 059-233-1105  
ワークショップ・MPADは有料・事前申込制。詳細はホームページをご覧ください。

【関連イベント】

- かめやま子ども能「輝 かがやき」  
14日(木)18:00
- 竹あかりミニコンサート  
山野安珠美  
16日(土)18:00
- 川淵皓平さんと竹あかりを作ろう  
23日(土・祝) 申込締切10月20日(日)
- MPAD 宮澤賢治「土神と狐」  
29日(金)19:00 上演:百景社  
チケット発売 9月21日(土)



写真:新井良規

## 11/23[土・祝] 大会議室

### 女性に対する暴力防止セミナー マイ・レジリエンス ～一人ひとりの中にある力～

13:30~15:30 入場無料 定員:70名  
講師:中島幸子(NPO法人レジリエンス代表)  
申込方法:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口  
【託児】1歳6ヶ月~小学3年生程度  
(託児料子ども1人につき1回500円)  
☎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」  
059-233-1130

DV被害者が加害者から離れるのは簡単なことではなく、トラウマ(心の深い傷つき)の症状に苦しむこともあります。被害者でもあり、現在は支援者として活動される中島さんから、DVの影響の大きさなどについてお話しいたします。



## 10/19[土]~3月上旬 まなびラボほか

### 女性のためのエンパワーメント・スクール 女性の想いをカタチに。ススム、変わる!(全4回)

各回10:00~ 入場無料 定員:20名  
講師:(第1、2、4回)西井勢津子(株式会社地域資源バンク NIU代表取締役)  
(第3回)森谷哲也(ボノボ代表)  
申込方法:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口  
【託児】1歳6ヶ月~小学3年生程度  
(託児料子ども1人につき1回500円)  
☎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」  
059-233-1130

あなたの「やってみよう!こう変えたい!」という想いはありませんか?同じ想いをもつ女性がつながり、アイデアを出し合いながら、その想いを実現しカタチにするために必要なスキルを一緒に学んでみませんか?



## 11/3[日・祝] 小ホール

### ギターと生きる ～熊野が生んだ奇跡のギタリストが奏でる人生の音色～

14:00~16:00(13:30開場) 入場無料 定員:200名  
講師:濱口祐自(ギタリスト) 事前申込制・先着順  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・  
Eメール・窓口・郵送  
☎三重県生涯学習センター 059-233-1151

細野晴臣、ピーター・バラカンなども絶賛!『題名のない音楽会』、世界遺産・熊野那智大社の創建1700年記念コンサートにも出演。そのライフスタイルにも注目が集まる濱口祐自さん。圧巻のテクニックだけでなく、三重県生涯学習センター所長・長島りょうがんとどのトークもお楽しみに。



## 11/17[日] 第1ギャラリーほか

### みえ生涯学習ネットワーク交流会 地域「学」フェスティバル2019 一見つけよう 学びの魅力!

10:00~15:30  
入場無料(一部有料)  
☎三重県生涯学習センター  
059-233-1151

みえ生涯学習ネットワークの会員による、「学び」をテーマにしたイベントです。様々な体験ブース、ステージ発表、展示、食など、楽しい学びが盛りだくさん!



## 12/8[日] 中ホール 往復

### 雅楽レクチャー 「雅楽はすごい!」 第二回

14:00開演(13:30開場)  
全席指定 1,000円  
☎三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

「正倉院の響き・平城京音楽文化」に続き、昨年スタートした「雅楽はすごい!・平安京音楽文化」第二弾です。私たちの祖先は千数百年続く音楽文化を創出したのです。世界に誇る音楽文化「日本雅楽」、その魅力と音楽性を、演奏を交え紹介します。



©スタジオノハラ

## チケット発売日情報

【ご注意ください】※掲載している催し物は9月1日時点の内容です。日時・内容が変更される場合があります。また本紙発行時点でチケットが完売の場合もございます。ご了承ください。

2020.1/10[金] 中ホール 25周年記念事業  
開館25周年記念事業  
二兎社公演43  
「私たちは何も知らない」  
19:00開演 全席指定 S席4,500円、A席3,500円  
シアターメイツ優先予約 11/7[木]~  
一般発売 11/10[日]

2/9[日] 中ホール 25周年記念事業  
開館25周年記念事業  
三重県文化会館produceソリストシリーズ vol.3  
三浦一馬(バンドネオン)&ドグマ室内オーケストラ  
16:00開演 全席指定 2,000円  
シアターメイツ優先予約 10/24[木]~  
一般発売 10/27[日]

2/23[日] 中ホール 25周年記念事業  
開館25周年記念事業  
三重県文化会館produceソリストシリーズ vol.4  
上妻宏光・藤原道山  
16:00開演 全席指定 S席4,000円、A席3,000円  
シアターメイツ優先予約 11/21[木]~  
一般発売 11/24[日]

2/29[土]・3/1[日] 小ホール 3/1のみ  
烏丸ストロークロック  
「まほろばの景2020」  
両日とも14:00開演  
整理番号付自由席  
一般3,000円、高校生以下1,000円  
一般発売 12/7[土]

3/7[土]・8[日] 小ホール 3/8のみ  
Mゲキセレクション  
庭劇団ペニノ「蛸入道 忘却の儀」  
[7日]14:00/19:00開演 [8日]14:00開演  
整理番号付自由席  
一般2,800円、高校生以下1,000円  
一般発売 12/14[土]

3/21[土] 中ホール  
人形浄瑠璃 文楽(字幕付き)  
[昼の部]13:30開演 [夜の部]18:00開演  
全席指定 S席3,500円、A席2,500円  
シアターメイツ優先予約 12/5[木]~  
一般発売 12/8[日]

3/28[土] 大ホール 25周年記念事業  
開館25周年記念事業 久石譲指揮  
新日本フィルハーモニー交響楽団  
16:00開演 全席指定  
S席8,000円、A席7,000円、B席6,000円 ※予定  
シアターメイツ優先予約 11/14[木]~  
一般発売 11/17[日]

ご予約・お問い合わせ  
三重県文化会館チケットカウンター  
営業時間 10:00~19:00  
TEL059-233-1122  
WEBチケット購入  
エムズネット  
24時間受付  
https://www3.center-mie.or.jp/tickets/

10月

最新のイベント情報はホームページをご覧ください。 [三重県総合文化センター イベント] 検索

Table of events for October 2019. Includes dates, event titles, times, locations, and icons for hall type and status.

Table of events for October 2019 (continued). Includes dates, event titles, times, locations, and icons for hall type and status.

11月

Table of events for November 2019. Includes dates, event titles, times, locations, and icons for hall type and status.

11月

最新のイベント情報はホームページをご覧ください。三重県総合文化センター イベント 検索

Table of events for November 2019, including concerts, lectures, and performances. Dates range from 13th to 30th. Includes details like time, location, and ticket prices.

Table of events for December 2019, including national conferences, forums, and performances. Dates range from 1st to 28th. Includes details like time, location, and ticket prices.

主催 三重県総合文化センター主催事業 ワンコインコンサート 三重県総合文化センター25周年記念事業
学生向けサービス 25歳未満の学生にのみ。
託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。
クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)
往 開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復 終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 問 問い合わせ先
※ 赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)

「ランチタイム」に「1時間」「500円」で楽しむ カジュアルコンサート ワンコインコンサート
11:30開演(10:45開場)
三重県総合文化センター チケットカウンター 059-233-1122
共催:レディオキューブFM三重
※満席となった場合はご入場いただけませんので、あらかじめご了承ください。
大ホール 往復 全席自由 チケットレス

日米にルーツのある 箏曲界の新星 vol.103 10/10[木] 箏 LEO (今野玲央)
大阪国際室内楽フェスタ vol.104 11/13[水] バヤン・ドムラ デュオ・プロコピエフ・ダフチャン
虹色パレットを持つ女神 vol.105 12/18[水] マリンバ 塚越慎子



ダンスや芝居について新聞、雑誌、Webなどの媒体に寄稿。古典から最先端の表現まで幅広い作品を観て、それぞれの魅力、背景、影響を探究。前職はマガジンハウス編集者(雑誌クワッサン、ブルータス、書籍「アン」のゆりかご、村岡花子評伝/村岡恵理)「シェイクスピア名言集/中野春夫」等を担当)。アート全般に関心を抱き、国内外の芸術祭を視察して、美術評論や書評も執筆。国際演劇評論家協会(AICT) 会員、早稲田大学演劇博物館招聘研究員、学習院大学非常勤講師。

桂 真菜 舞踊・演劇評論家

Mana Katsura

Performing arts vol.2

性差別と闘う明治の女が創る雑誌『青鞥』<sup>せいとう</sup>

男女平等が日本国憲法で保障されたのは70年以上前。しかし、職場でも家庭でも私たちはさまざまな不公平に囲まれています。性別で行動範囲を制限する、「女らしく」「男のくせに」といった声も絶えません。

きゅうくつな性差別を減らすヒントを得られそうな芝居が、永井愛作・演出『私たちは何も知らない』。舞台は男尊女卑が当然だった明治末期に、解放を目指す女性たちが創刊した雑誌『青鞥』(1911~1916)の編集部です。

これまで永井が手掛けた実在の人物をめぐる芝居は、過去のできごとに現在の危機を重ね、未来への展望を開いてきました。

例えば、貧困や病に苦しむ樋口一葉(1872~1896)の成長をたどる『書く女』(2006)と、軍医でもあった森鷗外(1862~1922)の迷いを追う『鷗外の怪談』(2014)。いずれも困難な状況に向きあう文豪の人間性に触れた観客が、視野を広げる舞台でした。老若男女を惹きつける永井演劇の魅力は、登場人物の愉快なせりふで観客を笑わせつつ、社会の歪みに気づかせていく巧みな構成。人間が変わるときは葛藤も、共感を呼びます。

最新作『私たちは何も知らない』は厳しい現実の壁に突き当たりながら歩む、若い女性たちの群像劇です。明治44年(1911)9月に女性による文芸を載せる『青鞥』が誕生。良妻賢母という役割に飽き足らず、恋や仕事に情熱を傾ける『青鞥』の関係者は「新しい女」と呼ばれました。周囲の空気を読まない「新しい女」の奔放な言動は、自由を求める人々の憧れを誘う反面、スキャンダルを起こして保守層の嘲笑と非難的に。

『青鞥』創刊号を彩るのは、世間の抑圧に屈せずに進んだ表現者たち。洒落た表紙をデザインした長沼智恵子(註※1)は彫刻家の高村光太郎と結ばれ、詩集『智恵子抄』にも面影を残します。「山の動く日来る」という言葉で始まる詩『そぞろごと』を寄せたのは、官能的な歌集『みだれ髪』で知られる与謝野晶子。編集代表の平塚らいてう(朝倉あき)が「原始、女性は実に太陽であった」と記した刊行宣言も、読者を鼓舞しました。

らいてうに才能を認められ、17歳で編集部に参加した伊藤野枝(藤野涼子)は、20歳で代表を継ぎます。野枝は関東大震災直後、無政府主義者の大杉栄と共に憲兵に殺された時、28歳にして7人の子の母でした。らいてうの恋も波乱を招きます。五歳下の画家、奥村博(須藤蓮)との事実婚。彼と出会う前に同性愛を育んだ『青鞥』同人、尾竹紅吉(夏子)の嫉妬……。時代の先端を走った者たちの愛は、雑誌に大きな影響を及ぼしました。

今では名を忘れられたメンバーにも光を当て、永井愛は個性豊かな女性たちの思いを紡ぎます。懸命に自分らしい生き方を探る先人の試行錯誤から、「誰もが平等な社会」を築く道が見つかるかもしれません。

※1、長沼(後の高村)智恵子、与謝野晶子を演じる俳優は登場しません。



イベントインフォメーション

1/10 [金] 中ホール

開館25周年記念事業 二兎社公演43「私たちは何も知らない」

作・演出/永井愛 出演/朝倉あき、藤野涼子ほか 19:00開演(18:30開場)  
全席指定 S席4,500円、A席3,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



気軽に楽しむ文化のレクチャー

Takayuki Komuro

小室敬幸 音楽ライター

Music vol.6

“小難しくない”ジャズの系譜

ジャズというジャンルがこの10年ほど世界的に再注目されていることをご存知でしょうか。そのきっかけは2012年のグラミー賞で、ジャズピアニストのロバート・グラスパーによるアルバム『ブラック・レディオ』がジャズ部門ではなく、R&B部門で最優秀アルバム賞を獲得したことでした。それまでジャズの醍醐味とされてきた即興的なソロの要素を減らし、ラップなど最新のブラックミュージックを大胆に取り入れたことで、グラスパーはこれまでジャズに興味がなかった若い層にも注目されるようになったのですが、彼の音楽を「ジャズではない」と非難する人も珍しくありません。しかし本当にそうなのでしょうか。むしろ歴史を遡ればこうした音楽のあり方こそ、ジャズの本流のひとつとも言えるのです。

ジャズの歴史において最初のスーパースターとなったのは、サッチモという愛称でも知られるルイ・アームストロング(1901-1971)です。優れたトランペット奏者であるだけでなく、スクワット唱法(「ダバダバ」といった感じの適当な言葉で即興的に歌われるスタイル)を生んだ歌手として、後世に与えた影響は計り知れません。彼の最大のヒット曲(この素晴らしい世界(What a Wonderful World))はジャズというよりも当時のポップソングですが、これらを通してジャズのサウンドや空気感が世界中のお茶の間に広まったのでした。他にも、もともとはジャズピアニストであったナット・キング・コール(1919-1965)や、1950年代に当代随一の人気を博したトランペット奏者チェット・ベイカー(1929-1988)のように、歌を通してジャンルを超えた人気を勝ち得たジャズミュージシャンは数多いのです。

現代の日本でこの流れを汲む存在といえるのがTOKU(ヴォーカリスト&フリューゲルホルンプレイヤー)。これまでにシンディー・ローパー、大黒摩季、今井美樹、ゴスペラーズ、平井堅、ATSUSHI(EXILE)といった多彩なミュージシャンと共演を重ねてきた、来年でメジャーデビュー20周年を迎えるベテランです。ジャズのもつ格好いいサウンドはそのままに、決して小難しい音楽にならないのが特徴。トランペットよりも柔らかい音色が魅力のフリューゲルホルンと、その音色と同じくらい甘く優しいヴォーカルによって、ホール中を幸せな響きで満たしてくれることでしょう。ジャズは普段聴かないという方にこそ堪能いただきたいですね。



イベントインフォメーション

11/2 [土] 小ホール

JAZZコンサート TOKUカルテット

TOKU(Vocal & Flugelhorn)、宮本貴奈(Piano)、楠井五月(Bass)、守真人(Drums)  
18:30開演(18:00開場) 全席指定 4,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

世界をつなぐ、モノづくり。  
住友電装 Connect with the Best

三重テレビ NEWSウィズ で取材した三重の出来事を動画と写真で見られます!  
“LINE”と“Yahoo!ニュース”から配信!  
LINE NEWS内の「三重テレビNEWS」を友だち追加すると定期的に三重テレビのニュース配信の受信が可能に!!  
情報は、毎週月・水・金の正午に配信されます。  
Yahoo! JAPAN トップページ>ニュース>地域>東海>三重  
<https://news.yahoo.co.jp/hl?c=124>  
MTV 三重テレビ放送

チカザワジムオータムフェア2019  
11月28日(木)10:00~19:00  
三重県総合文化センター 第2ギャラリー  
文房具が好きな方は是非お越し下さい!!  
有限会社 チカザワジム  
津市西丸之内6-5(新町通り) TEL:059-228-4228

25周年 お祝い レストランからの  
Cotti菜 三重県総合文化センター フレンドみえ1F  
お問い合わせ:社会福祉法人朋友 TEL059-385-7878  
スペシャルランチが登場!!  
期間:10月1日~10月31日  
各日限定10食 1,000円(税込)  
レストラン・カフェ【Cotti菜:こっちな】は障がいを持った方とともに働くレストラン・カフェとして和食を中心としたメニューに加え、自社農園で水耕栽培した野菜を使ったサラダバーや野菜スムージーなどを提供しています。皆様に障がい者雇用への理解を深める場となることを目指します。

水耕栽培のサラダバーとスムージー、うどん、カレーの レストランカフェ

中部電力  
切れた電線を  
見つけたら、  
すぐにご連絡を。  
台風や強風などで  
切れた電線は、  
感電のおそれがあります。  
中部電力株式会社 TEL:0120-985-232

## 三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

三重県総合博物館インフォメーション

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310  
 会期中の開場時間:9:00~17:00(入場は閉場の30分前)  
 会期中の休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)

# MieMu初 本格的な仏像展 新発見の快慶仏も初公開!

この秋、総合博物館(MieMu)では、開館5周年記念特別展第2弾として、三重の仏像を紹介する展覧会を開催します。

三重県は、かつて都のあった奈良や京都から比較的近く、県内には多くの優れた仏像が伝えられています。重要文化財に指定されている彫刻は67件あり、その数は愛知県や岐阜県よりも多く、全国で9番目です。仏像は中央から移されたものも多くあり、一方地元で制作されたと考えられる仏像も、概ね都風の正統な作風を示しています。

近年、『三重県史』をはじめとする自治体史の編さんや、県内市町の教育委員会等が実施した調査などによって新たに重要な作例が浮上ってきています。最近では、NHKスペシャルで紹介された快慶作の阿弥陀如来立像(図1)などがその一例といえるでしょう。また、三重県尾鷲市と、和歌山県西牟婁郡に同じ仏師の手による仏像の存在が判明し、地方における仏師の動向が見え始めてくるようになるなど、三重の仏像は質・量ともにさらに充実し、活気づいた状況を示すようになってきています。

本展覧会では、こうした調査研究の成果をふまえて、普賢寺の普賢菩薩坐像(重要文化財)(図2)をはじめ、普段はめったに拝観できない秘仏や本尊など、三重県内における選りすぐりの仏像約50体が一堂に会します。三重の仏教芸術・文化の多様性とその魅力を多くの方々に様々な角度からご覧いただき、堪能していただければと思います。



図2  
 普賢寺  
 普賢菩薩坐像  
 (重要文化財)

図1  
 安楽寺  
 阿弥陀如来立像



ぼと思います。もちろん、先に紹介した快慶作の阿弥陀如来立像も本展で初公開いたします。

その一方で、近年の過疎化や高齢化、あるいは多発する盗難事件など、地域における仏像の継承・保全についての課題も顕在化し、大きな問題になり始めてきています。地元の方々が大切に守り続けてきた仏像を、次代へと繋げていくことの大切さについても伝えていきたいと考えています。

三重県総合博物館で初めての、県内では16年ぶりの本格的な仏像の展覧会ですので、この機会にぜひご覧ください。

(瀧川和也/三重県総合博物館学芸員)

### 三重県総合博物館開館5周年記念特別展(第25回企画展) 三重の仏像 ~白鳳仏から円空まで~

会期:2019年10月5日[土]—12月1日[日]  
 観覧料:一般1,000円(800円)、学生600円(480円)、高校生以下無料  
 基本展示とのセット券 一般1,200円(960円)、学生券720円(570円)  
 ※( )内は20名以上の団体割引料金。

関連イベントを多数開催いたします。詳細は、企画展HP、チラシ等でご確認ください。

## 応援団鳥「かるみー」と 行こう、図書館

スマホが利用カードになる!?  
 「Myライブラリ」を使ってみた

### 「Myライブラリ」をご存知だろうか?

インターネットで「Myライブラリ」なるものを使えば図書館サービスがとっても便利になるというのだが、ちょっと難しそう…と敬遠しがち。真相を確かめるべく、図書館カウンターに行ってみた。

### ★むずかしい?

Myライブラリを使うには  
 県立図書館の利用カードとパスワードが必要

このパスワードは、利用カードを申し込む際に発行してもらえる。今回は既に利用カードを持っていたのでパスワードだけ発行してもらおう。名前と生年月日を確認し、カードのバーコードをピッとしたら何ともあつげなく発行された。ちなみにメールでも申し込みできるそうだ。ここまではとても簡単。利用カードの番号と、パスワードを入力すれば準備完了。



### ★どんなことができる? たとえば…

- ・県立図書館で所蔵している本を予約して、県立図書館や県内の市町立図書館等で受け取る
- ・借りている本の確認や延長の申し込み
- ・県内の市町立図書館等で所蔵している本の取り寄せ

読みたい本を事前にMyライブラリから予約しておくと、カウンターで受け取ることができる。しかも、県立図書館以外の図書館でも受け取ることができるそうだ。予約の本が準備できたらメールでお知らせしてくれたり、返却期限をお知らせしてくれたりするサービスも。



### ★こんな便利機能が!!

#### ①スマホが利用カードに!

スマホを使ってMyライブラリにログインすると、なんと利用カードを表示させることができる! これでカードがなくてカバンをひっくり返す必要がなくなる。

#### ②My本棚が作れる!

Myライブラリ内に自分だけの本リストが作れる。「この前読んだあの本よかったのよ~ほらあれあれ」が、ぱっと出てくると会話も弾む。

### ★検索のコツを教えて

本をさがすとき、「キーワード」検索をしていないだろうか? キーワードはそのワードが本のタイトルや著者名、目次などにあればヒットするので、範囲が広すぎて「そうじゃないんだよ~」とぼやきたくなる時もある。意外と知られていないのが、「件名」検索。「件名」とは本の内容を大まかに示した言葉で、件名で検索すると、より正確な資料がヒットする。

### ★ちょっと裏話

便利なインターネットのサービス。しかしその裏側では人力で職員が本の準備をしてくれているようで…取り寄せサービスでは1冊ずつ貸出可能な図書館をさがし、職員が依頼をしている。他の図書館の本を扱うため、貸出前と後に本の汚れなどがいないか入念なチェックを欠かすことができないそうだ。普段、気軽に使っている取り寄せサービスの裏側では、こんな地道な作業が行われているんだなあ…。

### 三重県立図書館 インフォメーション

津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)  
 TEL059-233-1180 FAX059-233-1190  
 開館時間:9:00~19:00  
 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、  
 月末(土日祝日の場合は、直前の平日)  
 年末年始(12/29~1/4)  
 特別整理期間(2/13~2/21)

### 第105回 全国図書館大会 三重大会を開催!

全国から図書館職員や読書ボランティア、書店・出版関係者等が集まり、新時代の図書館のあり方等について考える大会をおこないます。記念講演(有料)や展示会、物販コーナーなど様々な催しも予定しており、一般の方にもご参加いただける内容となっています。

1日目の記念講演では、三重大学・吉丸教授から、知られざる忍びの世界、さらには図書館との関わりについてお話しいただきます。皆様のご参加をお待ちしています!

日時:11月21日(木)、22日(金)

大会開催中の2日間は三重県立図書館は休館しますのでご了承ください。

場所:三重県総合文化センター内  
 各ホール、会議室等

参加費 7,000円 1日のみ5,000円

※三重県在住・在学・在勤の方は5,000円  
 ※記念講演会のみ500円

問い合わせ先:  
 第105回全国図書館大会  
 三重大会実行委員会事務局(三重県立図書館)

お申し込みは  
 10月21日(月)  
 まで!



●詳細、お申し込みはこちらから



三重県総合文化センター  
三重県立図書館

三重県総合博物館

三重県立美術館

お得な  
**MieMu & 美術館**  
クーポン

切り取り線

MieMu 企画展示観覧割引券  
三重の仏像 ～白鳳仏から円空まで～  
本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。  
有効期限:2019年10月5日～12月1日まで  
三重県総合文化センター

1人1枚有効

切り取り線

news Vol.127  
三重県立美術館 企画展示観覧割引券  
シャルル＝フランソワ・ドービニー展  
本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。  
有効期限:2019年11月4日まで  
三重県総合文化センター

1人1枚有効

# 三重県立美術館 人気作家の苦悩

三重県立美術館インフォメーション  
津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570  
開館時間:9:30～17:00(入館は16:30まで)  
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)

県立美術館では、この秋、19世紀フランスを代表する風景画家の一人、シャルル＝フランソワ・ドービニー(1817-1878)の展覧会を開催します。ドービニーは若い頃から池や川などの水辺に取材して風景画を描き、画壇で徐々に風景画家として頭角を現しますが、「水辺の画家」というイメージを決定づけたのが、1857年のアトリエ船「ポタン号」の購入でした(図1)。ポタン号は船体に小屋が取り付けられた特殊な設営で、船上での制作はもちろん、長時間の航行では飲食や就寝もできる設備が整えられていました。愉快的、時にはアクシデントにも見舞われた船の旅を題材に、ドービニーは版画の連作も手掛けています(図2)。1860年代には、彼は川岸や船上から捉えた詩情あふれる数々の風景を世に送り出し、ドービニーは船に乗って川を描く画家、というイメージを浸透させました。画家の作品は人気を博し、しだいに高額で取引されるようになります。

ところが、このことはドービニーの生活に潤いをもたらした一方で、画家のパブリックイメージを固定する原因にもなりました。穏やかな水景、いわゆる「ドービニーらしい」風景画を画家本人はあまり評価していなかったという同時代証言もあれば、そのような作品の相次ぐ注文に嫌気がさし、「[自分の]最高の作品は売れないんだ!」と叫んだという逸話も残っています。

実のところ、現代においても、ドービニーの名前を知る人がその名を聞いて真っ先に思い浮かべるのは、横長の画面

に描かれた穏やかな川辺の風景ではないでしょうか。(今回の展覧会の広報でも、限られた文字数ではこの画家の「よく知られた」側面のみを紹介しています。)ところが、ドービニーの作品を見ていると、時折、「穏やか」という枠には決して収まらない、激しさをたたえた風景画に出くわすことがあります。水辺の画家として成功を手に入れた画家は、のちにそのステレオタイプに苦しめられ、イメージに合う作品を制作しつつ、世間の要求から外れた自身の理想を追求していきます。自分が評価する作品は売れない…そんな理想と現実のはざまで葛藤する姿は、現代を生きる私たちも大いに共感できる人間像ではないでしょうか。

今回の展覧会は、まとまった数のドービニー作品を紹介する国内初の本格的な回顧展となります。ドービニーらしい作品はもちろん、画家の知られざる側面にも、ぜひご注目ください。(鈴木麻里子/三重県立美術館 学芸員)



図2 《飲み喰い[船での昼食]》(版画集「船の旅」より)  
1862年 個人蔵

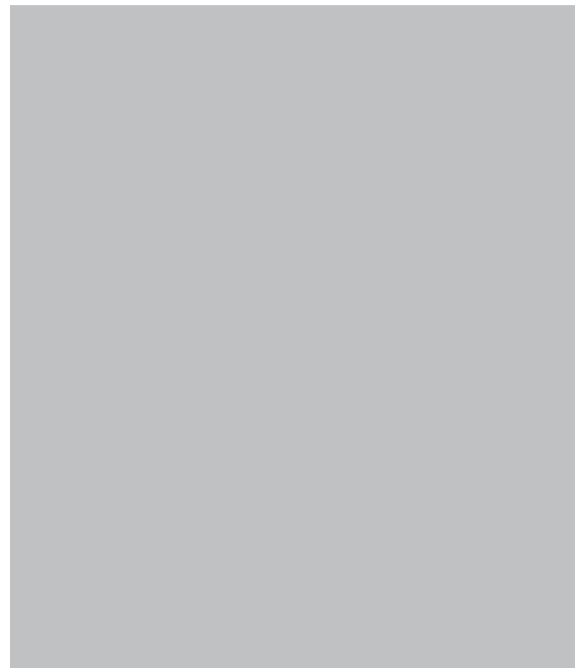


図1 《ポタン号》  
1869年頃 フランス、個人蔵 ©Archives Musées de Pontoise  
※この作品に描かれるのは、ドービニーが1868年から使用した2代目の船。初代の「ポタン号」と区別するため「ポタン号」と呼ばれることもある。

## シャルル＝フランソワ・ドービニー展 印象派へのかけ橋

会 期:2019年9月10日[火]～11月4日[月・振休]  
観覧料:一般1,000(800)円、学生800(600)円、高校生以下無料  
※( )は前売り及び20名以上の団体料金

バルビゾン派の画家の一人にも数えられ、印象派の画家たちにも大きな影響を与えたシャルル＝フランソワ・ドービニーの国内初の本格的な回顧展(巡回展/当館が最終会場)です。ドービニーの画業初期から晩年までの油彩画・版画等約80点に加え、生涯の友カミーユ・コロアやバルビゾン派の代表的画家テオドール・ルソーら周辺の画家の作品約20点をご紹介します。

## 三重県立図書館の書棚から。今号の博物館・美術館のテーマに関連する書籍をご紹介します



### 東海仏像めぐり

田中ひろみ/著  
ウェッジ  
2018.3  
718/タ  
資料コード:117034264

仏像といえば奈良県や京都府などを思い浮かべてしまいがちですが、実はここ東海地方にもたくさんあり、特に三重県は神仏習合の仏像が充実しているそうです。仏像イラストレーターで、仏像に関する多くの著作がある田中ひろみさんによるかわいらしいイラストとともに、仏像の見方やポイントが紹介されています。この本を片手に仏像めぐりなんていかがでしょうか。



### 壊れても仏像 文化財修復のはなし

飯泉太子宗/著  
白水社  
2009.6  
718/イ  
資料コード:116192816

仏像修復者の視点から見た仏像入門書。仏像の内部構造や仏像の眼の秘密、さらには壊れてしまった仏像の修理方法などが写真やイラストとともに説明されています。例えば仏像についてしまっているホコリ。修復の際には非常に重要な役割を果たし、修復後にホコリを一振りするかしらないかでは、出来映えが一味も二味も違ってくるそうです。仏像を見る際の楽しみが増えること間違いなしの1冊。



### バルビゾン派

井出洋一郎/著  
東信堂  
1993.9  
723.3/イ  
資料コード:112709654

ドービニーはバルビゾン派の代表的な画家の一人と言われ、バルビゾンの七星にも数えられています。彼が描いた絵は、後に登場する印象派の画家たちにも大きな影響を与えました。ところで、「バルビゾン派」とは一体何でしょう? 「印象派」は日本でも有名ですが、それと何が違うのでしょうか? 「七星」というなら、ほかの六人は? これらの疑問に答え、ドービニーの絵をより深く楽しめるようになる一冊です。



### コロア 名画に隠れた謎を解く!

高橋明也/著  
中央公論新社  
2008.6  
723.3/コ  
資料コード:116067547

流派を超えて幅広く交友関係を結んでいたドービニーですが、その中でもコロアとは写生や旅行を共にするだけでなく、お互いに友人を連れて訪問し合うほど親密な関係にありました。ドービニーはアトリエ船で旅をしながら水辺の風景を描いていますが、同じようにコロアもフランスやイタリアの各地を旅する中でたくさんの絵を描いています。ドービニーだけでなく、その友人コロアの絵も一緒に楽しまれてはいかがでしょうか。

三重銀行  
三三三フィナンシャルグループ

地域とともに  
みなさまとともに

Pompompurin

©1996, 2019 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G601394

秋の京都  
三重⇄京都高速バス  
津・四日市～京都間を毎日運行!!

津市内・四日市市内～京都駅八条口間

大人/片道2,600円・往復4,200円  
※上記金額は10月1日からの料金です。  
9月30日までは大人片道2,550円、往復4,100円

予約制 ※乗車券は前日までに  
お問い合わせ下さい。

三重交通

三交予約センター (営業時間9:00～18:00)  
TEL 059-229-5555

鈴鹿医療科学大学  
SUMS

保健衛生学部 ●リハビリテーション学科 ●鍼灸サイエンス学科  
●作業療法専攻 ●鍼灸・スポーツトレーナー専攻  
●理学療法専攻 ●鍼灸学専攻

放射線技術科学科 ●医療栄養学科 ●医療福祉学科

医工学部 ●臨床工学科 ●医用情報工学科

薬学部 ●薬学科

看護学部 ●看護学科

大学院 ●薬学研究科 ●医療科学研究科

千代崎キャンパス | 白子キャンパス | 東京サテライト | 名古屋サテライト |

玄関先までお届け、  
お一人から利用できます!

安全・安心、注文もらくらく  
暮らし素敵にコープみえ

生活協同組合 コープみえ

ネット注文で  
さらに利用しやすく!!

0120-514-460

コープみえ 検索

「鈴工の技術力 × 海外ネットワークで  
最先端のサービスを提供」

株式会社 鈴工

伊勢市大湊町656番地  
☎0596-36-4320

TOTO特約店  
各種住宅設備機器  
建築資材  
空調機器  
電材  
管工機材  
販売・施工  
リフォーム工事

住宅設備機器のトータルパートナー

株式会社 東晋商事

本社 津市高茶屋小森上野町2793-1  
TEL059-234-2771  
伊勢営業所 伊勢市鹿海町1625-1  
TEL0596-23-5501



Mnews 編集担当者  
フジコの  
知らない世界  
美術館の舞台裏

美術館には、修復担当の学芸員がいる。傷んだ作品をピカピカにするのが修復ではない。作品が経過してきた年月を尊重し、作品や作家の思いに寄り添う丁寧な仕事。「いかに手をかけないかが実は大切なんです」と話すのは、三重県立美術館学芸普及課長の田中善明さん。

## 職業ファイル 5 美術館学芸員 「修復」は傷む速度をゆるめる仕事

美術品の保存・修復はどのようなことをするのでしょうか？

「修復」と聞けば、傷んだ作品を修理するというイメージかと思いますが、そうではなく傷む速度をゆるめる仕事です。100年、200年前の作品が、現代まで伝わってきた時の流れを加味し、作家の息吹を感じられるような作品にすること。作家のことを考え、大切なポイントは何かを付けて修復しますが、処置するのは実際の仕事ではわずかなんです。

手を加えるということは、オリジナリティが損なわれるということにもなるので、いかに手をかけないかが実は大切なんです。作品の修復には「可逆性」も重要なポイント。修復で使う素材は、オリジナルよりも1~2段階弱い素材を使うことが多いです。数十年後に修理が必要となった時に、前回修理した部分が簡単に除去できるように、例えば油絵具だと水彩絵具で補色したりします。

1点修復するのにどのくらいの時間がかかるのですか？

作品によって修復の仕方は異なります。1点ものなので失敗はできません。そのため作品の調査に多くの時間をかけます。処置は20分で済むものもあれば、2年近くかかるものもあります。東日本大震災で水に浸かって縮んでしまった油絵は、7カ月かけてゆっくりと修復し、所蔵元に返却することができました。



### 収蔵庫はどうなっていますか？

作品には魂がこもっているので収蔵庫に1人で入るのは怖いんですね…。それはさておき、美術館の収蔵庫は素材の急激な伸び縮みを避けるため、温湿度を一定に保っています。個人の方から作品をお借りする場合などは、虫やカビなどが他の作品に影響しないよう燻蒸や殺菌クリーニングも行っています。

### 学芸員になったきっかけは？

最初は学芸員になる気はなかったんですよ。修復家として工房で働きたかった。大学院では油絵の修復を専門にしていました。修復をしていると、その時間ずっと作品を独り占めできるでしょう。10時間でもずーっと作業するのは苦にならないんです。それに、作家がどういう順序で描いたか、その成り立ちを解き明かしていくのもおもしろかった。三重県立美術館の初代館長に先見の明があり、まだ珍しかった「修復」の分野での募集があり採用されました。しかし、学芸員なので、修復の仕事だけでなく調査や展覧会など様々なことを今は行っています。

### ちなみに…自宅で美術品を保管するポイントを教えてください。

外壁に近い壁では温湿度の影響や結露が発生しやすいので、飾る場合は外壁と接していない壁が理想です。また、風通しは大切です。保管する際もスノコの上に置いて下にも空気が通るようにするといいでしょう。ホコリも注意が必要で、カビの原因になります。保管している箱を定期的に取り替えて、作品を飾ったりする方がいいと思います。

### 来館者の方へのメッセージがあれば！

「美術館は緊張する」というイメージをもたれるかもしれませんが、実は楽しい空間です。自分好みの作品があるはずなので、その作品に出会えたらじっくり見てください。また違う日に来たら違ったように見えることがあるかもしれません。気になった作品が今の自分自身の発見につながったり、新たな自分になってくれたりするような気がします。

<p>事業協賛会員</p> <p>公益財団法人岡田文化財団</p> <p>百五銀行 FRONTIER BANKING</p> <p>三井住友銀行グループ</p> <p>三井三井銀行グループ</p> <p>三重県協同組合連絡協議会 (JA・漁協・労働協・中小企業団体中央会)</p>	<p>一般協賛会員</p> <p>株式会社 宮崎本店 中部電力株式会社</p> <p>三井物産株式会社</p> <p>昭永工業株式会社</p> <p>岡三証券株式会社</p> <p>三重交通株式会社</p> <p>日本トランスシティ株式会社</p> <p>東芝ライテック株式会社</p> <p>三重県信用金庫協会</p>	<p>株式会社 東洋軒</p> <p>学校法人 皇學館</p> <p>三重県職員信用組合</p> <p>ホテルザ・グランコート津西</p> <p>アスカ</p> <p>レディオキューブFM三重</p> <p>株式会社光機械製作所</p> <p>ZTV</p> <p>医療法人誠仁会 塩川病院</p> <p>有限会社江藤電設</p>	<p>三菱電機プラントエンジニアリング株式会社</p> <p>コソビ鑑定調査株式会社</p> <p>生活協同組合 コープみえ</p> <p>放送大学三重学習センター</p> <p>三ヤムラ</p> <p>近畿ビルサービス株式会社</p> <p>Cotti 菜</p> <p>株式会社 鈴工</p> <p>三重東商事</p>	<p>東電電産株式会社</p> <p>ヤマハサウンドシステム株式会社</p> <p>社会福祉法人 洗心福祉会</p> <p>医療法人 津 健康クリニック</p> <p>赤塚植物園グループ</p> <p>山本造園</p> <p>東京ライフギランティー株式会社</p> <p>株式会社ビスビッツ</p> <p>株式会社エスバ</p> <p>合同会社ラビッツ</p>
--	--	---	---	--

人と地域に寄り添い、同じ未来を見つめる銀行。

FRONTIER BANKING

お気軽にご相談ください。

資産運用  
住宅ローン  
ビジネスローン

百五銀行  
FRONTIER BANKING

インターネットホームページ <https://www.hyakugo.co.jp/>

社会福祉法人 洗心福祉会

sensin

夢と希望を創造する。 sensin 検索

● 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分  
鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車  
バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分  
タクシー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分  
自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分  
※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分  
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

● 開館時間のご案内 9:00~19:00(貸館等で使用する場合を除く)  
※チケットカウンター、アートショップMikie(みっけ)、レストランRIZ CAFEは10:00~19:00、カフェコーナーは8:50~18:30、カフェレストランCotti菜(こっちな)は9:00~17:00

次号予告 12月発行 | 年に1度のプレゼント企画! お楽しみに  
「Mnews」vol.128

三重県総合文化センター 情報誌

news

Vol.127号 発行/2019年9月(季刊)  
発行元/(公財)三重県文化振興事業団  
レイアウトデザイン:橋本純司(橋本デザイン室)  
やむを得ない事情により出演者等の事業内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
●WEBサイト [www.center-mie.or.jp/](http://www.center-mie.or.jp/)  
こちらからご覧いただけます。

エムニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター館内、三重県庁・市町役場・市町図書館、三重県内公共文化施設、びあスポット・チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記の他にも、多数の企業・団体・公共施設の皆様にご協力をいただいております。

● 休館日のご案内  
毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)  
12月29日~1月3日、県立図書館のみ月末日及び特別整理期間も休館  
県立図書館 TEL059-233-1180 <http://www.library.pref.mie.lg.jp/>

● 県立図書館休館日カレンダー(■は休館日)

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4					1	2		1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

MIE CENTER FOR THE ARTS  
三重県総合文化センター 三重県津市一身上津部田1234  
☎059-233-1105 FAX059-233-1106

三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「プレテみえ」・県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。